

プレスリリース

2017年11月13日

東京都主催 「トーキョー・シゴト・ワゴン」 エム・ケー(株)に2度目の来社

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度エム・ケー株式会社に、東京都主催「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」の取り組みの一環である「トーキョー・シゴト・ワゴン」が来社致します。昨年につき、弊社へは2度目の訪問となります。今回は、東京経済大学と連携した取り組みとなっており、キャリアデザイン学部の学生さんが弊社に訪問予定でございます。若手社員との交流会やエム・ケーならではのグループワークを実施致します。

また、弊社がこれまで行ってきた地域貢献度の高い取り組みが評価され、昨年10月には同じく東京都主催の冊子「東京カイシャハッケン伝」にも掲載されました。

弊社のこれまでの取り組み、また中小企業で働く魅力を伝えることのできる良い機会でございますので、エム・ケー株式会社をこの機会にぜひご取材賜りたく、ご案内申し上げます。

日 時 : 平成29年11月22日(水)13:30~15:30

場 所 : エム・ケー(株)本社 (東京都日野市大坂上1-30-28 MKビル1階)

内 容 : ディベロッパー企画グループワーク・若手社員交流会

なお、ご取材いただけます場合は、社長室 小林・畠山(直通 042-589-0227)までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

敬具

～続く～

【H28年11月実施 シゴトワゴン訪問時の様子】

前回のシゴトワゴンでは、若手社員交流会の後に弊社の開発物件(東京都あきる野市)をご案内いたしました。



常務取締役 渡辺による会社紹介



若手社員交流会



開発現地紹介

【東京シゴトハッケン伝】 <http://www.kaisyahakken.metro.tokyo.jp/>

若者や女性等の採用意欲があり、社員育成や雇用環境整備に積極的に取り組む中小企業をウェブサイトで冊子で年間 95 社紹介している冊子です。

エム・ケー(株)も平成 28 年 10 月 13 日発行の冊子に掲載されました。

地域貢献ストーリー

大規模な土地開発や施設の有効活用で地域に活力をもたらす

遊休地や農地などを開発して商業施設や工業団地を創るエム・ケー。事業を通して、様々な地域の経済振興や雇用の創出に貢献する。

多摩地区
エム・ケー株式会社
 設立年:1989年
 従業員数:150名
 代表取締役社長:小林 勲
 従業員数:39名
 〒191-0061
 東京都日野市大森上1-30-28
 M&K
 TEL:042-589-0222
<http://www.mk-corp.co.jp>

数多くの大規模開発を手がけるデベロッパー

穴水や水の内といった豊かな自然を代表する街のここどこで工事が行われるなど、開発が続いている。もちろん土地が残っているわけではない。跡地にそっくり建て替えられているのだ。こうした跡地を再生し、開発に際するデベロッパー(開発業者)である。JR中央線日野駅に本社を構えるエム・ケーは1989年の創業以来、関東一円、静岡など、ショッピングセンター、工業団地、各種オフィスビル、配送センター、倉庫などを開発して、地域の活性化に貢献してきたデベロッパーである。「大規模開発で大切なのが地権者の合意形成です。大規模開発では地権者が100名を超えるケースも少なくありません。大勢の方に開発のメリットを説明して、賛同していただくのが重要だ」と、常務取締役 渡辺は語る。

多くの開発現場、こうした開発は地域の活性化や雇用の創出をもたらします。そのよう

複数の事業を通して地域活性化に貢献する

ゼロから価値を生む仕事に大きなやりがいを感じる

「開発現場には大きな経験やスキルが求められる。その一方でマンシフト作業、



「我々の事業は地域発展に貢献できるやりがいにあふれた仕事です」

開発部「ハツタロー・ケンジロー」メモ

「ハツタロー・ケンジロー」は、開発現場で活躍する社員が日々感じる「やりがい」をテーマにした、開発現場のリアルな声や取り組みを伝えるコラムです。

「開発現場には大きな経験やスキルが求められる。その一方でマンシフト作業、

「我々の事業は地域発展に貢献できるやりがいにあふれた仕事です」

「開発現場には大きな経験やスキルが求められる。その一方でマンシフト作業、